

5 教 育 方 針

(1) 教 育 方 針

「生きる力」を育むため、確かな学力の育成を目指し一人一人の個性や能力の伸長をはかり、人権尊重の精神を基調とした健康で心身ともに豊かな子どもの育成を目指す。

地域の風土と歴史的背景をふまえ、開校以来積み上げてきた伝統を大切にするとともに、発展への姿を維持しながら、未来に向かう新しい校風の樹立に努めるべく教師集団であり続ける。また、学習環境を整えるため家庭、地域との連携を密にしながら地域ぐるみの教育実践を押し進める。

(2) 教 育 目 標

「自ら学び、心豊かで創造性に富む子どもを育成する」

(3) めざす子ども像

- 1) 自ら学び創造力の豊かな子
 - ・体験を大切にし、意欲をもって、粘り強く学習する。
 - ・進んで自分の課題を見つけ、追求する。
 - ・興味関心をもち学習に取り組む。
- 2) 人格を尊重し、互いに敬愛の心をもつ子
 - ・自分や人を大切にし、思いやりの心をもつ。
 - ・相手の立場を考慮して助け合い、仲よくする。
 - ・礼儀正しい言動をする。
- 3) 健康安全に心がけ明るく生活する子
 - ・自分の体を知り、保健衛生に関心をもつ。
 - ・自分に適した体力づくりに励む。
 - ・健康、安全の習慣を身につける。
- 4) よりよい社会実現のため、周りの人と積極的に関わろうとする。
 - ・総合学習等で地域と積極的にかかわる。
 - ・働くことの価値と喜びを知り、進んで勤労する。
 - ・決まりや申し合わせを實踐し、社会の一員としての自覚を持つ。

(4) めざす学校像

- ・いつもきれいな学校
- ・あいさつのとびかう、明るく楽しい学校
- ・命や物を大切にする学校
- ・他を思いやり、みんな仲のよい学校
- ・静かな中に活気みなぎる学校
- ・安全で事故のない学校

(5) 実践課題

① 確かな学力の育成を目指した授業実践の充実

- ・ 現教委員会を中心にした研究体制を確立する。
- ・ 公開授業、研究授業を活発に行い、指導の工夫改善を行う。
- ・ 各教科の教育内容を検討し、指導の充実を図る。
- ・ 総合的な学習の時間を系統的に進める。
- ・ 図書の実充を図り、読書習慣を身につける。

② 豊かな人間性の育成

- ・ 心配りに満ちた学級経営を行う。
- ・ 全教育活動を通して人権意識を高める。
- ・ 子どもの言動の変容を敏感にとらえ、安心して生活できる場を作る。
- ・ 個々のニーズに合った特別支援のあり方を追求する。
- ・ 道徳的実践力を身に付けさせる。

③ 健康でたくましい子どもの育成

- ・ 安全・健康教育を通して自他の生命を大切にする態度を育てる。
- ・ 食育を通じて体力向上に向けて工夫する。
- ・ 早寝・早起き・朝ごはんの徹底をはかる。
- ・ 基本的な生活習慣を身に付ける。
- ・ 危機管理への対応を明確にし、安心安全な環境を作る。

④ 地域社会との連携による「市民性」の育成

- ・ 明るく元気な挨拶ができる子に育てる。
- ・ 学校・家庭・地域の連携を密にし、周りの人々と積極的に係る。
- ・ 地域の一員として規範意識を高める。
- ・ 外部評価を真摯に受け止め、開かれた学校・信頼される学校を目指す。
- ・ ボランティア活動を積極的に行う。

(6) 本年度の努力目標

- ① 魅力的な授業づくりを通して学力の向上をはかる。
- ② 心配りに満ちた学級経営を行う。
- ③ 心身ともにたくましい子どもに育てる。
- ④ 社会の一員としての規範意識を高める。